

第2日目(2005/07/17)

北見 9:20 > 快速銀河 > 帯広 12:29

7:20 起床、平日と同じ時間です。  
ホテルで無料の朝飯を横目に北見駅へ。

駅弁を朝飯にします。  
冷凍を使っていないという「ほたて丼」1050円なり。

ちょっと小さいなと思ったけど、味も量もまあまあでした。



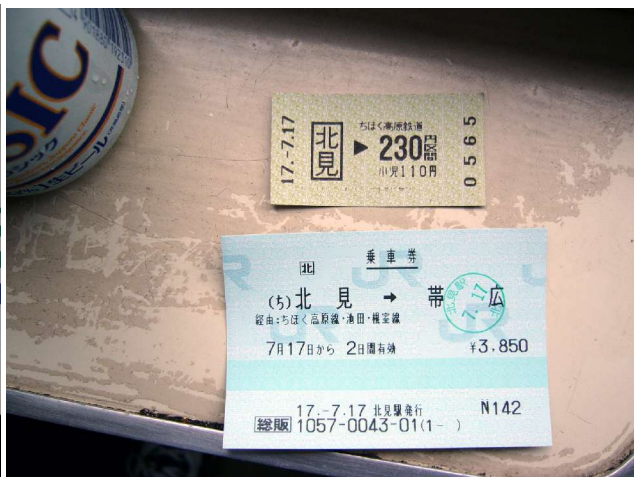
早めに駅に向かって撮影。



ふるさと銀河線は第3セクターですから券売機も当然 JR とは別。  
しかし、乗車したまま帯広まで行く場合は面倒くさい事に  
「みどりの窓口」で買う事になります。



記念に最短路までの切符を買っておきました。  
朝からビールかよ、とか言わないように。(笑)  
のんびり車窓を見るならビールでしょう。



立派な道と並行する銀河線。そりゃあこの線だけで黒字は無理でしょう。  
下りの列車と交換したのは訓子府と足寄のみ。140kmもある路線なのに。

立派な駅と「これホーム？」という駅と極端な感じがしましたが、  
まあそれはこの路線に限らないし。ほなみ駅は后者です。(^^;





足寄は元国会議員鈴木宗男の地元ですね。

色々思う政治家だけど、仕事(飯)をくれるという意味では地元には必要だったのかなと。ただの旅する人間ですからそこに住む人の気持ちなんかわかるわけないんですけどね。

特急を走らせるという話もあったらしいので枕木とかに注目していたのですが、高速走行は無理でしょうね。

宗谷本線も名寄以北は線路の状態がよくないのでスーパー宗谷も速度を落としているとか。実際よくこんな所に線路通したな、と思う区間多いですから。



池田に到着、ここで運転士が変わってJRに入ります。そして帯広に到着。ここで久しぶりに仲間に会います。

六花亭でお土産の発送手続をして、豚丼を。

元祖のばんちょうは以前食べているし、暑いなか並ぶのも  
しんどいのでパス。駅ビルの中で豚丼を食べました。  
正直ばんちょうの味を忘れた(笑)し、濃いめのタレで  
美味かったですよ。

この後は廃線になった広尾線の駅の1つ、幸福駅跡へ。  
移動中の車内で仲間が教えてくれた鈴木宗男に絡んだ公共事業の話は興味深かったです。

駅跡はもっと朽ち果てていると思ったらそうでもなかったです。



記念にと置いていった名刺とかが層になっているのはすげー。



この後はとちか帯広空港に移動して喫茶店で雑談して僕は羽田へ。  
足になってくれた仲間に感謝です、ありがとう。

廃止になった路線の復活はありえない。どんなに綺麗にしてある駅舎も  
有人無人問わず廃墟になってしまう。知名度があればまあ記念館とか。  
公共交通機関は無くなることはない、というのは幻想なわけです。国有でない以上。  
安易な第三セクター化の末路は決まっている。

この先、同じ第三セクターの盛岡 - 八戸区間が銀河線みたいにならないかどうか  
注目しています。